

## 東灘区

## 更生保護サポートセンター

神戸市の東の端、日本有数の酒どころ灘五郷のある東灘区は、昭和25年に御影町、住吉村、魚崎村、本庄村、本山村の5町村が合併して現在に至っています。

東灘区保護司会では、これら5つの地域に支部を、また、全体活動を遂行する広報・研修・犯罪予防・協力組織の4専門部会を設けています。会員の多くは地域の関係団体で活躍しており、その職務と併せ、保護司会の広報活動や、社会を明るくする運動への参

加の呼び掛け、小中学校との連携活動などに取り組んでいます。そして、支部会を開催し、情報交換や地域処遇会議、ミニ研修、新人研修などを行っています。

関係機関・団体との連携活動や保護司の育成をそれぞれの支部が担当し、東灘区のほぼ中央に位置する東灘区更生保護サポートセンター（以下「サポセン」といいます。）は、主に保護司会内の情報の収集・交換や事務の拠点として、役割を果たしています。

## サポセンの開設

平成24年7月に、民間施設の甲南本通商店街振興組合甲南本通会館3階の和室（20㎡）にサポセンを開設しました。ここには、パソコンやFAX・コピー機、テレビ、

冷蔵庫、本棚に6人程度の打合せで使える机など、情報機器や事務用品を備え、役員会・統一研修会などには隣室にある有料の会議室を利用します。

## 21人の保護司による駐在

当初はセンター長を中心に、サポセンに5人が交替で駐在していました。平成28年度から「実施要領」「活動日報」を基に、本部役員（会長、副会長、センター長、会計）や支部長・副支部長、専門部会の部長・副部長の21人が交替で駐在しています。

甲南本通会館が休館の水曜日・日曜・祝日を除く平日・土曜の10時から13時、13時から16時の半日を、1人ずつ当番でサポセンに詰めています。多くの保護司が当番

を半日で交替することから、鍵の授受や入室から退室までの手順、郵便物の受取り、日報記入、戸締りなど、きめ細かく取り決めていきます。

## 当番駐在日の調整

毎月の当番駐在日を次の3段階で調整し決めています。

① 前月の中旬に、事前登録依頼をFAXで一斉送信します。

② ①の結果を基にして、第4土曜日に開催する理事会で、駐在日の当番を調整します。

③ ②の結果を受け、全員に追加依頼をFAXで一斉送信し、駐在者が不在の日は休館とします。

開館予定日のうち、①で50%、

②で70%、③で最終的に95%の当番駐在日が決まっているのが現状

です。

あらかじめ当番に指定されていない日や、サポセンの休館日に、急な用務で企画調整保護司がサポセンに出向き執務することもあります。

## 活動日報の管理

日報に、活動内容や電話・FAXの送受信、郵便物・宅配物の受取り、来所者とその活動内容などを記入します。駐在の終了時に、会長と総務担当者、センター長に、日報をFAXで報告します。当番が不在の時間は、サポセンを利用した保護司が日報を記入して、同様に報告します。

日報は1か月単位で企画調整保護司活動日誌に集約し、企画調整保護司全員の確認を得て、保護観

察所に定期的に報告します。日報の厳正な取扱いを心掛けています。

## 活動状況

地域における企画調整保護司の活動は、地元関係諸団体と日常的に連携している各支部が主に担当しています。

サポセンは主に保護司会内の情報の収集・交換や事務の拠点としての役割を担っています。平成29年度上期における月平均の業務実績は次のとおりです。

- ・ 郵便・宅配物 7件
- ・ FAX 255件
- ・ 電話 14件
- ・ 面接や集団処遇 3回
- ・ 処遇協議 3回
- ・ 保護司からの相談 7回
- ・ 情報交換・地域処遇会議 2回

関係機関との協議会等の3回  
サポセンの機能

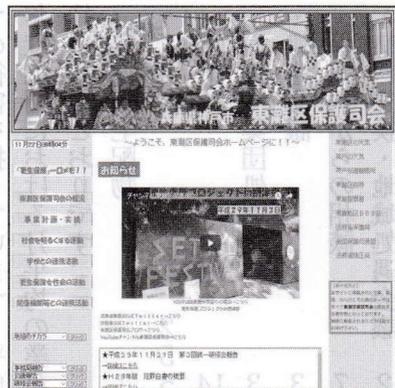
東灘区保護司会では、サポセンの設置によって、多くの機能を享受しています。

- ① 情報受信としての機能
- ・郵便物の直接の受取りと配布
- ・区役所や警察署等への窓口
- ② 情報発信としての機能
- ・会員へFAXでの一斉連絡
- ・関係機関等への書類の発送
- ③ 情報共有の場所としての機能
- ・保護観察所、関係機関からの書類の保管
- ・役員会、理事会資料等の保管
- ・電子ファイルの保存
- ④ 打合せ場所としての機能
- ⑤ 半事務処理の場所としての機能

- ・パソコン、複合機による効率化
- ・自宅での事務の減少
- ⑥ 保護司同士の連携強化
- ・午前午後の当番駐在者交替時の連絡、情報交換
- ・所用で立ち寄った際の当番駐在者との情報交換
- ・当番駐在者への報告・連絡・相談

ホームページの開設と月刊日より

平成26年にブログ、同27年にホームページを開設し、その後、YouTubeに「チャンネル東灘区保護司会」を立ち上げ、保護司会会員、更生保護事業関係者、地域の皆様に向け情報発信しています。さらに、保護司会全員にサポセン当番カレンダーを掲載した「ホームページ月刊日より」を一斉F



<http://www.hogoshikai.com/>

AXするとともに、年4回の統一研修で配布しています。今後とも「継続こそ力なり」で頑張ります。皆様のアクセスを何卒よろしくお願い申し上げます。

(兵庫 東灘区保護司会副会長  
総務 和田 道夫)